

# 惣菜製造業

国際協力・国際貢献

## 外国人技能実習生 受入れのご案内

**惣菜製造業職種**  
平成27年4月1日認定

日本の惣菜製造業は  
徹底した衛生管理や大量調理の技能・技術で  
安全で安心な惣菜を製造・供給しています。  
この素晴らしい技能・技術を外国人技能実習生に指導し  
帰国後、母国での産業活動に貢献・寄与してもらえる  
外国人技能実習制度の導入を検討してみませんか？

### I.P.M. 公益財団法人 国際労務管理財団

東京都新宿区新宿 1-26-6 新宿加藤ビルディング7階

TEL:03-3354-4841(代) FAX: 03-3354-4847

HP: <http://www.ipm.or.jp> E-mail: [kigyo@ipm.or.jp](mailto:kigyo@ipm.or.jp)

本部・仙台・名古屋・大阪・広島・福岡・六甲山研修センター

# 惣菜製造業職種の要件

## ★ 惣菜の定義

惣菜とは、そのまま食事として食べられる状態に調理されて販売されているもので、家庭、職場、屋外などの任意の場所（いわゆる中食の環境）で調理されることなく食べられるように、食材を炊く、茹でる、揚げる、炒める、煮る、焼く、蒸す等の加熱調理及び非加熱調理の洗浄・殺菌処理や合（和）える等の調理加工により、衛生的に製造し、即食可能な加工食品をいう。

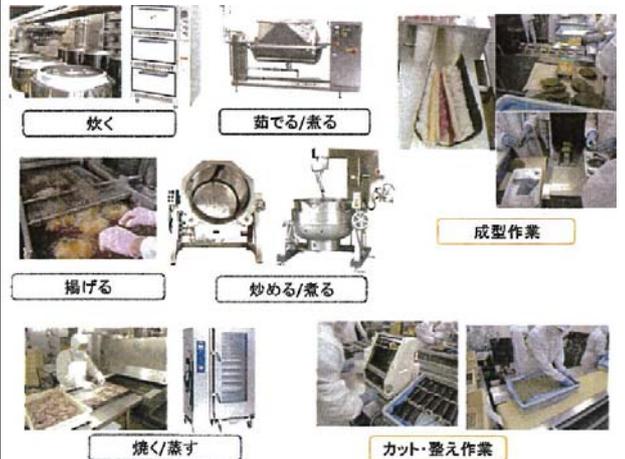
## ★ 要件

(注)

- 1 大量調理施設衛生管理マニュアルを適用したものであること。
  - ① 1回300食以上、または1日750食以上を提供する調理施設
  - ② 加熱調理食品の加熱温度監理(標準作業書[手洗いマニュアル、器具等の洗浄・殺菌マニュアル、原材料等の保管管理マニュアル、加熱調理食品の中心温度および加熱時間の記録マニュアル])に従い、温度と時間の記録を行うこと。
  - ③ 非加熱で調理する食材の洗浄又は殺菌の実施記録を行うこと。
- 2 惣菜加工に使用する機器は、下記条件とした機器を連続式は1種類、固定式は2種類以上保有していること。

### 機器種類(大量調理機器等)

(1) 炊く	連続式、もしくは3升(約4.5kg)を6釜以上保有
(2) 茹でる	連続式、もしくは固定式釜(50L水容量以上の茹で槽)を2台以上保有
(3) 揚げる	連続式、もしくは固定式フライヤー(20L容量以上の油槽)を1台以上保有
(4) 炒める	20L容量以上の固定式ロースター(平釜・回転釜)を1台以上保有
(5) 煮る	満タン50L水容量以上の固定式釜を1台以上保有
(6) 焼く	連続式もしくは(コンベクション)オープン8段式以上2台以上保有
(7) 蒸す	連続式もしくは固定式蒸し器(9kg1回処理以上)1台以上保有
(8) 混合(合える)	10kg以上の食材を混合する固定式ミキサー1台以上保有

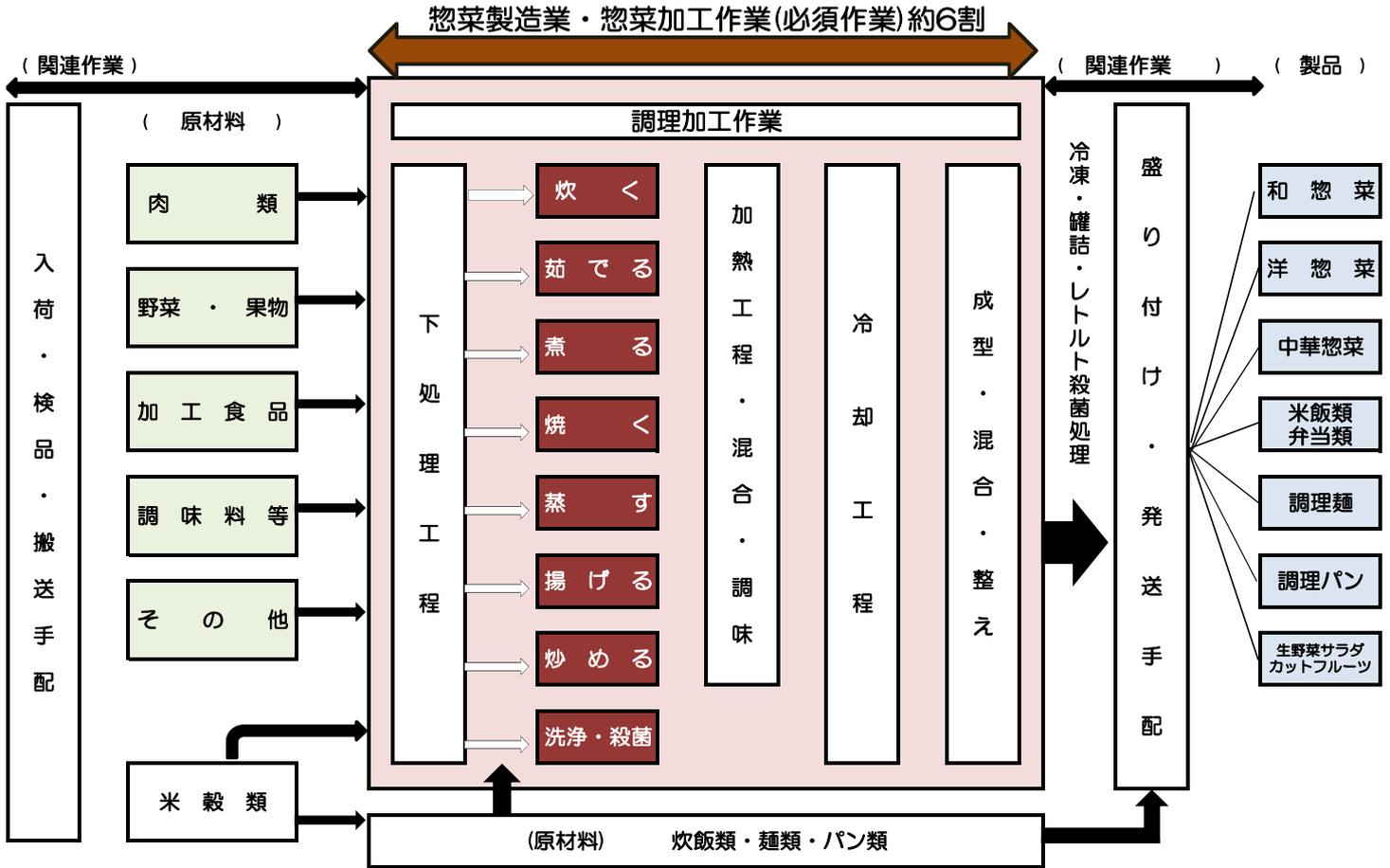


※ 施設の営業許可適用範囲  
飲食店営業、そうざい製造業

出典:一般社団法人 日本惣菜協会説明会資料

(注) 詳細な作業内容については、公益財団法人国際研修協力機構「技能実習の職種・作業の範囲について(食品製造関係 惣菜製造業(惣菜加工作業))」のダイジェスト版等での確認が必要となります。

# 惣菜製造業職種の範囲



出典：一般社団法人 日本惣菜協会説明会資料

## 惣菜種類

### 和風惣菜

卵焼き  
焼き魚  
筑前煮  
白あえ

鶏の唐揚げ  
きんぴら  
茶碗蒸し  
豚汁 など



### 洋風惣菜

サラダ  
コロッケ  
ハンバーグ  
メンチカツ など

グラタン  
マリネ  
スープ



### 中華風惣菜

麻婆豆腐  
酢豚  
青椒肉絲  
春巻き

餃子  
焼売  
ちまき  
中華スープ など



### 米飯類

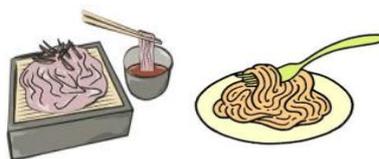
弁当  
おにぎり  
寿司  
丼物 など



### 調理麺

そば  
うどん  
中華麺

焼きそば  
焼きうどん  
スパゲッティ など



### 調理パン

サンドイッチ  
ハンバーガー  
コロッケパン

焼きそばパン  
ピザ  
中華まん など



公益財団法人 国際労務管理財団は、1993年に労働省(現厚生労働省)の許可を受けて設立されて以来、外国人技能実習生の受入れを中心に、日本企業の海外進出や技術移転の支援、国際人材交流等を通じて、海外進出企業の発展ならびに技術交流を通じた国際貢献に尽力してまいりました。

外国人技能実習生の受入れでは、中国をはじめペルー・フィリピン・ベトナムから、これまでに多数の若者を受入れてまいりました。

各国の若い世代が日本企業の進んだ技術、生産管理システム、労務管理システム、および、勤労精神などを学んだ後、母国の発展に寄与しております。一方、日本企業からは、外国人技能実習生の受入れが日本人従業員の意識改革にも良い影響を与えてくれているとの声を多く頂戴しております。

また、移転や進出など、海外に視野を広めておられる企業向けにも、セミナー開催・海外調査活動などを通じて、わが国の主として中小企業の発展を様々な側面からサポートさせていただいております。

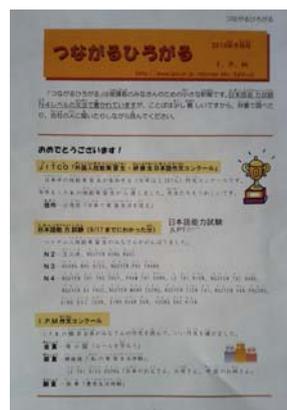
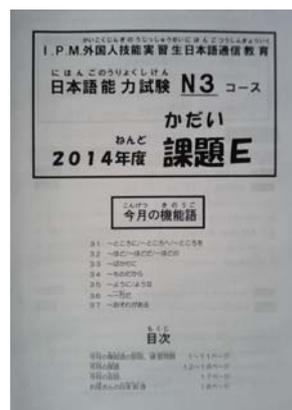
当財団の理念は「協心」と言う言葉です。これは皆が力を合わせて一つになった心を表します。「人」の重要性を知る企業の皆さまの良きパートナーとして「協心」の精神で心の通うお付き合いをモットーにサポートにあたる当財団をどうぞよろしくお願いいたします。

## I.P.M.の日本語学習・企業支援の取り組み

### I.P.M.独自のサポート

I.P.M.では、実習生が1カ月の国内研修を行ったセンターを離れ実習を始めた後も、日本語の学習を続けられるように、研修センター日本語教師陣が「I.P.M.外国人技能実習生日本語通信教育(添削課題付き)」や「外国人技能実習生向け新聞(つながるひろがる)」を独自に作成し、毎月、実習生に届けております。実習生の能力に合わせてレベル別に、無理なく学習が進められるようになっていきます。実習には日本語能力が必要とされていますので、そのための学習ツールとして大いに活用していただけます。

また、I.P.M.では長年の国際労務管理の経験を生かし、企業の皆さまが外国人技能実習を円滑に進めるためのアドバイスとして「外国人若者との付き合い方」を提供しています。



#### 【写真左より】

- 「外国人若者との付き合い方～ボーダレス時代のトラブル解消に向けて～」
- 日本語通信教育教材  
(添削課題付き)
- 技能実習生向け日本語新聞  
～つながるひろがる～